



出会う、つながる、わかちあう 2018年3月発行

山梨県 桃の会 会報第42号

KHJ 全国ひきこもり家族会連合会 山梨支部

E-mail : meri-sannokuni@softbank.ne.jp HP : http://momonokai.org/

お問い合わせ

TEL/FAX/☎

0554-66-4073

090-6190-8677

篠原 博子

日がゆっくりと長くなり冬から春へ行きつ、戻りつしながら季節は移行していきます。

私達には到底及ばない大きな、大きな力特に季節の変わり目にはそんな自然のエネルギーを感じます。

その自然の中の小さな、小さな存在である私達にも変化する力が湧いてくる時期かもしれません。

他人のせいにして、他人に頼ることでは真の解決は訪れないと悟って、自分で自分の問題を引き受けようと思った時、私達は変わり始めるのだと思います。



3月 月例会 「親と子供のひきこもり大学」

講師 田中 雄一さん「人前でひきこもりの事を話すようになったきっかけ」 元当事者
中村 友一さん「元当事者の臨床心理士から見た桃の会当事者」 臨床心理士 元当事者
篠原 博子 「育てなければ育たない」 桃の会 代表

〈日 時〉 3月18日(日) 13:30~16:30

〈場 所〉 山梨県福祉プラザ 4F 会議室 (055-254-8616 甲府市北新1-2-12)

〈参加費〉 一家族 1,000円(当事者は無料)

〈内 容〉 元当事者(子供)としての思い、元当事者で臨床心理士であるという専門家の立場から見えるもの、親として挫折を繰り返しながら、育てる、人間が育つということを考え続けてきたこと、それぞれの立場でお話しします。

[皆さんからの質問も受けながら親と子供の対話に広がっていけばと思います]

◆ 終了後グループトークをします。

☆《当事者スペースも開いています》

〈日 時〉 3月18日(日) 13:30~16:30 パソコン室

“厳しい寒さも少しは和らいだね、自然界も動き出しているよ、桜ももう咲くし、楽しみだね!”



《ミニグループトークの御案内》

〈日 時〉 3月25日(日) 10:00~12:00 山梨県福祉プラザ 4F 会議室

「気楽な気持ちで参加しましょう。ここだけの話で気分転換、心をはかるくしましょう!」

お待ちしております。

● 参加費は無料です(2018年4月からは500円となります)

☆ピアサポート(個別家族支援)を行っています。

「つながり」は家族の孤立を防ぎます。

まず、第3者の風を!



グループピアサポートをしています。

4、5人(桃の会ピアサポーター2名含む)で話をします。リラックスした雰囲気の中で個々の状況をより把握し、継続的に関わる事が特徴です。

(詳しくは篠原迄)



桃の会はスーパーバイザーとして、[京都オレンジの会

山田孝明さん]を後ろ盾に、充実したサポートを目指します。

☆ミニグループトーク☆



2月17日(土) 10:00~12:00

十数名の会員が集まり、二班に分かれて、会長から提案のあった「親と子の主導権」について話し合いました。子が困っている時は子に従わざるを得ないという意見が多かったと思います。

私は午前中に終わる(日が高いので冬でも暖かい)ミニグループトークが好きです。多くの人からの重力波(気配)を受けたいと思えるだけバイクや電車で行きます。昼食をどうするか、誰と食べるか考えるのも楽しみです。自由が好きなので長い間フリートークだと勝手に思いこんでいました。出かける前は頭(意識)を無我の状態に置き、人の意見を自由に吸収したいと思います。しばしば我が出てしまいます。

お釈迦様は人生を四苦・八苦と言いましたが、今は人生を豊かに、安全に、長く楽しむものに価値観が変わって来ているような気がします。今の価値観に捕らわれて同じように生きようと焦ることはなく、苦しくても今ここを自由によく生きると考えるのもいいのではないのでしょうか。

得るものはなくてもいい(特に意識しない)、自分を吐き出せば(捨てれば)、自然と今までの自分とは違う何かが入ってくるのかなと思っています。

そんな新たな自分で帰ったら子供との対話を楽しみたいと思います。



(H・T)

☆当事者スペースの報告☆

2018年2月10日(土)

○時間 午後1時30分~4時50分 ○場所 福祉プラザ1階PC室

○参加当事者・経験者(5名)(初参加者1名)

○支援者(1名)中村さん(臨床心理士、元当事者)

○関係者(2名)

○スペースにおける内容

- ・チェックイン(自己紹介、今の気持ちなど)
- ・グループトーク(県内の居場所等、はたらくことについての話題、懐かしのテレビゲームと現在のゲームについて、アニメについて等々)
- ・カードゲーム「街コロ」をプレイ

○感じたこと

真剣な話題から、肩の力を抜いた話まで、毎回様々な話がでます。



(報告者 米長)

居場所

はじめの一步!



お二人さん、
じゃまなんだ
けど、いいか
げんにして!



2 月月例会報告

2月10日(土) 13:30~16:30 福祉プラザ

前半はDVD(NHK 厚生文化事業団製作、第一巻)を全員で見て学び、後半はグループごとに話し合いました。

会報41号(2月号)で触れていますが、「俊行さん」と「林恭子さん」のケースをもとに回復へのヒントを探っていこうとする、約92分のDVDです。(解説は斎藤環さん)。



グループごとに「DVDを見て感じたこと」から順に話していきましたが「共通する問題がある」「考えさせられた」という声がたくさん出てきました。——「子供のことはわかっていると思ってきたが『わかっていない』と言われてしまう」「自分が育てられたように厳しく育ててきたが・・・」「母と娘の関係はDVDの例(林さん母子)と同じところがある」——など。

詳細については割愛しますが、今回は「家族」について考える時間となりました。家族は単独で存在するのではなく社会の中にあり、社会は歴史の流れの中で少しずつ変化しているものなので「ひきこもり」の問題は広い視野の中で捉えていくことがよいとは考えますが、今日により「私の家族、家庭」「私と子ども」そして「私」について、一人ひとりが考え率直に話しました。これは苦渋や痛みの感情を伴うもので、なかなか簡単なことではありませんが、これからも避けることなくゆっくりと続けていくことが大切だと感じます。親である自分、一人の人間としての自分と向き合いたまた家族と対話しながら、子供が新たな物語を織りなそうとしていくのを見守っていききたいものです。

このDVDは第三巻まであります。家族の中だけで考えていると得難い別の視点から見られ行動できるヒントが見つけれられるのではないのでしょうか。また一緒に学びませんか。

尚、「発達障害」とひきこもりについてじっくり話し合ったグループもありました。(M)

※ひと言

この報告の中にあります[NHK 厚生文化事業団製作]によるDVD(非売品)をお貸しします。ご自宅でじっくりご覧になりたい方はお申込み下さい。

【農園でギャザリングしよう!】

◆市民農園・・・・・・・・・・1区画55㎡(約17坪)1年間6,000円

◎場所:甲府市七沢町 友達、家族などで一緒に畑で過ごしませんか?

◆みくさのみたから・・・・・・・・・・ストレスなどで凝り固まった心身を解放するワークです。

◎日時:3月27日(火)13:30~15:30 参加費:400円、終了後お茶会

◎場所:龍華院本堂

(甲府市上曾根町4042 甲府南インターすぐ近く)

◆申し込み・問い合わせ・・・・相良(さがら)農園 055-243-0261



〈すみれ会 3月の予定〉

◇月例会・3月17日(土) 13:30~15:30 場所:すみれ会事務所

今月はいつも通りの時間です、皆様のご参加をお待ちしております!

〈このコーナーのお問い合わせ〉090-5416-8748(清水)



山田コラム

10年の時間という営み



山田孝明

10年前に訪問したことがあったご家族のところへ10年たってまた訪問することになりました。その当時と変わったことはお父さんが80歳になり若者が49歳になっていたことぐらいと、もうひとつはお母さんが脳梗塞で倒れて老人ホームでリハビリを受けていることでした。待ち合わせた駅には10年振りにあうお父さんの顔がありました。「山田さんも老けて白髪がふえましたね」と言われたので思わず苦笑せざるを得ませんでした。再会を喜ぶ間もなく「息子は相変わらずです」と苦笑の表情を浮かべたのです。私たちはマンションの戸を静かに開けて部屋の奥へと進みました。小さな台所の前で彼は食器を洗っていました。「はじめまして山田です」と声をかけました。すると私の顔を見るなり奥の部屋にいきました。台所の小さなテーブルにお父さんと私とが座りお茶を飲みながら雑談をしていると彼が戻ってきて私が持ってきた通信に興味深く見っていました。「作家さんですか?」と突然尋ねられた。私は驚いて直ぐに「マジシャンだよ」と答えて、持ってきたトランプカードでいくつかマジックを披露しました。驚きや笑いがおき、場の雰囲気や和みました。それからはNYで何をしていたとか色々と言われました。その夜お父さんから連絡があり思ってもいない展開となり喜びを隠せない様子でした。25年間他人とは話したことがなかったのです。「息子にとって時期だったのかなあ」と言ったのが印象的でした。
(桃の会 スーパーバイザー)

～桃の会今後の活動予定～

2018年(H30年)

- *運営委員会 4月 7日(土) 13:00～(福祉プラザPS室) 16:00～(県立図書館 202 交流室)
16時からの県立図書館 202 交流室は大橋さんとの事前打ち合わせで、会員の方の参加も歓迎します。
- *月例会 4月21日(土) 13:30～16:30 「発達障害について」 講師 大橋さん
- *ミニグループトーク 4月22日(日) 10:00～12:00

◆月例会、ミニグループトークは2日連続での開催になります、会場は福祉プラザ。

※ お知らせとお願い!

平成29年度末です。新年度4月からはミニグループトークの参加費を500円頂くことになりました。また、30年度分の年会費を頂く時期にもなりました。会員様は一年間3000円ですが、僭越ですが、会員様はもとより、それ以外に拙いものですが当会報をお送りしている機関、並びに支援者様各位にも振替用紙を同封させていただきました。郵送料として、幾許かのカンパを賜りますれば幸甚に存じます。(強制ではありません、お心を動かされた方だけで結構です)

常々申し上げておりますが、桃の会は自助会です。ネットや新聞報道で情報を得られるから入会の必要性はないと、思われる方もいらっしゃいますが、そのネットの運営や情報も会が存在してのもので、具体的に諸費用として、会場費、講師要請費、会報作成郵送料等々、素人集団が運営するには驚くほどの経費と労力を要します。行政への助成金等の要請行動も惜しんではおりませんが、思うに任せない状況です。どうかそんな状況をご理解いただき、厚かましいお願いとは思いますが、ご支援のほど宜しくお願い致します。

又、退会及び会報を不要と希望される方は、御手数をおかけしますがお知らせ頂ければ有り難く思います。

最後に会の運営をお手助けして頂けます方を求めています。当然ですがボランティアです。

宜しくお願い致します。



桃の会運営人一同